

2-7.2_2

2) 見学旅行

1 物質生命化学科

学部3年生を対象として、九州北部地方の総合化学会社(3社)、食品、半導体関連、廃棄物処理会社の工場6カ所を見学した。それぞれの見学先では、企業あるいは卒業生の方々の案内と説明を受け、また質疑応答が行われた。3年生が将来を考える上で非常に有意義であった。

日時:平成23年10月6日(木)~10月7日(金)

対象学年及び参加学生数:学部3年次生 83名

参加教職員数:4名

日程及び見学先:

- 10月6日 : 東京エレクトロン九州 合志事業所
- : キリンビール株式会社 福岡工場(キリンビアパーク福岡)
- 10月7日 : 三菱化学株式会社 黒崎事業所
- : 日揮触媒化成株式会社 北九州事業所
- : 北九州エコタウンセンター
- : 三井化学株式会社大牟田工場

2 マテリアル工学科

学部3年生を対象として、マテリアル工学関連の企業見学を実施した。九州・山口圏内で生産活動を行うメーカー5社に事前に見学を依頼し、2泊3日の日程でバスを使って訪問した。それぞれの見学先では、職員や卒業生の方々より懇切丁寧な説明を受け、また参加した学生からは積極的な質問があり、大変有意義な見学旅行が実施できた。

日程:平成23年9月26日(月)~9月28日(水) 2泊3日

対象学年及び参加学生数:学部3年生 46名

引率教職員:2名(松田元秀・横井)

日程及び見学先:

- 9月26日 事前学習(工学部研究棟I 309教室で実施)
- 新日本製鐵(株) 八幡製鐵所 (福岡県北九州市)
- 9月27日 黒崎播磨(株) (福岡県北九州市)
- 日本鑄鍛鋼(株) (福岡県北九州市)
- 9月28日 (株)日本タングステン(佐賀県三養基郡)
- 電気化学工業(株)(福岡県大牟田市)

3 機械システム工学科

学部3年生および大学院修士1年生を対象として、機械工学分野に関連する企業の見学会を実施した。東北地方太平洋沖地震の企業への影響を勘案し、関東方面への見学を控え、最終的に北九州市近隣の4社に見学受け入れを依頼した。それぞれの見学先では、工場、研究施設を案内された後、専門職員、人事部職員あるいは卒業生の説明を受け、それに対して活発な質疑応答があった。後日提出されたレポートから、学生は多種多様な刺激を受けていることがわかり、将来を考える上で非常に有意義な見学会であった。

参加学生数:42名 参加教員数:2名

日程および見学先:

9月26日(月):(株)三井ハイテック 金型工場

トヨタ自動車九州(株) 宮田工場

9月27日(火):TOTO(株) 小倉第一工場

新日本製鐵(株) 八幡製鐵所 八幡地区

4 社会環境工学科

平成23年9月26日、二年次学生の現場見学を実施した。本年は、国土交通省九州地方整備局八代河川国道事務所の協力を得て、南九州西回り自動車道津奈木(仮称)トンネル工事現場を見学した。途中、国道からトンネル坑口のある工事現場までは私有地となる果樹園を通ることから、工事関係車両が通過する際に発生する恐れのある塵芥対策とし、取り付け道路は全線をビニルハウスのように覆う配慮がなされていることに感心した。現場では坑口において工事概要の説明があった後、工事で使用された水が濁水となってしまうために化学処理(凝集剤)と物理処理(濾過)の両者によって微細な土粒子を排除した上で、水の再利用が図られていることを演示実験によって理解することができた。このような入念な環境配慮の上で大型公共工事が実施されていることが深く印象付けられた。

次にトンネル工にて使用される材料および建設資材(吹付コンクリートおよびバッチャプラント、ロックアンカーボルト、火薬)の説明を受けた。その後入坑し、トンネル工の特殊建設機械の説明ならびに、切羽における掘削デモンストレーションを見学した。様々な材料、資材や機材、そしてそれらを実用化するための研究開発がこうした大型工事を支えていることが実感できた。

このようなトンネル建設見学を通じて、今後の学習に対する意欲は大いに高揚したものと考えられる。尚、本見学会の実施については事前に報道各社にも発表されていたため、当日は新聞、テレビの取材も同時に実施された。その様子は当夜の日本テレビ系列 NEWS ZERO(KKT 地方枠)でも放映された。

5 建築学科

1年生の合宿研修の一貫として、熊本県小国町・福岡県うきは市を中心に、優れた建築や歴史的町並みを講師の解説とともに、見学した。

日時:6月6日(月)～6月7日(火)

場所:九州地区国立大学九重共同研修所 他

大分県玖珠郡九重町湯坪字八丁原 600-1 TEL(0973)79-2617

参加学生数:64名

参加教員数 10名

6 情報電気電子工学科

学部3年次および博士前期課程1年次を対象に、関西および九州地区の情報、電気、電子関連企業の見学旅行を実施した。平成21年度(平成22年度は企業見学旅行を実施せず)までは、関東および九州コースを設定し、2ないし3泊で5～6社程度の企業を回っていたが、東日本大震災による企業活動への影響を考え、行先を関東から関西に変更するとともに、就職活動の早期化から実施時期も3月初旬から前年11月初旬の大学祭の時期に変更した。また、九州地区については、九州新幹線開通によって南北交通網が整備され、また、日程を集中するよりは見学できる機会を増すことを考え、これまで2泊3日の旅行であったものを、1月から2月にかけて、北九州、福岡、長崎の3都市へ日帰りを実施する形に変更した。いずれの見学旅行でも、企業で実際に働く方や先輩方からお話し聞くことで、各自の就職を考えるためには得るものが多く、有意義な見学であったと考える。

(1) 関西地区企業見学旅行

日時:2011年10月31日(月)～11月2日(水)

参加学生数:11名(博士前期課程1年次1名を含む)

参加教職員数:4名

日程および見学先:

10月31日 ルネサスエレクトロニクス(株)北伊丹事業所・三菱電機(株)伊丹製作所

11月1日 村田製作所(株)本社・ローム(株)本社

11月2日 住友電気工業(株)大阪製作所・大阪ガス(株)エネルギー技術研究所

関西地区に本拠を置く企業で、学生にはあまりなじみのない企業を選んで見学を実施した。

(2) 九州地区企業見学旅行1(北九州地区)

日時:2012年1月13日(金)10:00～15:30

参加学生数:11名(博士前期課程1年次1名を含む)

参加教職員数:2名

日程および見学先:

午前 (株)ゼンリン テクノセンター

午後 (株)安川電機 行橋事業所

(3)九州地区企業見学旅行2(福岡市)

日時: 2012年2月17日(金)10:00~14:30

参加学生数:17名(博士前期課程1年次2名を含む)

参加教職員数:2名

日程および見学先:

午前 富士通九州ネットワークテクノロジーズ(株)

午後 ソニー・エルエスアイ・デザイン(株)

(4)九州地区企業見学旅行2(長崎市)

日時: 2012年2月29日(水)14:00~17:00

参加学生数:13名(博士前期課程1年次1名を含む)

参加教職員数:2名

日程および見学先:三菱重工業(株)長崎造船所

なお、上記の学部3年次・博士前期課程1年次を対象とする企業見学旅行以外に、次の企業見学を実施している。

(1)「情報通信機器」実地見学, TKUテレビ熊本

日時: 2011年7月22日(金)13:00~16:00

参加学生数: 情報電気電子工学科4年次生15名

参加教職員数: 1名

内容等:放送施設の見学

(2)「セミナー」実地見学, NHK熊本放送局

日時: 2012年1月13日(金)10:00~12:00

参加学生数: 情報電気電子工学科3年次生10名

参加教職員数: 1名

内容等:放送施設の見学

(3)半導体関連講義実地研修, 株式会社ルネサス九州セミコンダクタ

日時: 2011年12月8日(水)15:00~16:00

参加学生数: 情報電気電子工学科学部生、大学院生 計12名

参加教職員数: 1名

(4)半導体関連講義実地研修, MDTI社(メルコ・ディスプレイ・テクノロジー)

日時: 2011年12月19日(木)13:30~16:30

参加学生数: 情報電気電子工学科学部生、大学院生 計15名

参加教職員数: 1名

(5)半導体関連講義実地研修, 株式会社テラプローブ九州事業所

日時: 2012年2月23日(木) 14:00~18:30

参加学生数: 情報電気電子工学科学部生、大学院生 計16名

参加教職員数: 1名

2-2.7 数理工学科

H23年度は無し。